議案第11号

令和3年度弘前市病院事業会計補正予算(第2号)

(総 則)

第1条 令和3年度弘前市病院事業会計の補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 令和3年度弘前市病院事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

	(項目)	(既決予定量)	(補正予定量)	(計)
(2)	年間患者数 入院	20,075人	△6, 965人		13.	110人
	外来	37,510人	△4, 048人			462人
(3)	1 日平均患者数 入院	5 5 人	△17人			38人
	外来	155人	△1 2 人			143人

(収益的収入及び支出)

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

	収	入	
(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 病院事業収益	2, 108, 281千円	615,040千円	2,723,321千円
第1項 医 業 収 益	1, 553, 193千円	△290,117千円	1,263,076千円
第2項 医 業 外 収 益	347,729千円	180,820千円	528,549千円
第3項 特 別 利 益	207,359千円	724,337千円	931,696千円

	支	<u>↓</u>	
(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 病院事業費用	3,054,316千円	△135,954千円	2, 918, 362千円
第1項 医 業 費 用	2, 993, 161千円	△200,014千円	2,793,147千円
第2項 医 業 外 費 用	59,655千円	△8,037千円	51,618千円
第3項 特 別 損 失	1,500千円	72,097千円	73,597千円

(資本的収入及び支出)

第4条 予算第4条に定めた資本的収入の予定額を、次のとおり補正する。

	収 入		
(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 資 本 的 収 入	186,043千円	0 千円	186,043千円
第1項 出 資 金	186,043千円	△15,923千円	170,120千円
第2項 固定資産売却代金	0 千円	15,923千円	15,923千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 予算第8条第1号中「1,354,909千円」を「1,374,286千円」に改める。

(他会計からの補助金)

第6条 予算第9条を予算第10条とし、予算第8条の次に次の1条を加える。

(他会計からの補助金)

第9条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりと定める。

(1) 弘前市医療従事者宿泊支援事業費補助金

2,368千円

(たな卸資産購入限度額)

第7条 予算第10条中「399,700千円」を「293,624千円」に改める。

令和4年2月18日提出

令和3年度弘前市病院事業会計補正予算(第2号)実施計画

収益的収入及び支出

収 入

												ЧΧ	人				
款			Į	頁			目						既決予定額 (千円)	補正予定額 (千円)	計 (千円)	備	考
1病院事業	収 益												2, 108, 281	615, 040	2, 723, 321		
		1 医	業		収	益							1, 553, 193	△ 290, 117	1, 263, 076		
							1 入		院	Ц	Z	益	749, 712	△ 244,919	504, 793	入院収益減額	
							2 外		来	Ц	Z	益	613, 738	△ 87,960	525, 778	外来収益減額	
							3 そ	\mathcal{O}	他「	医 業	纟 収	益	189, 743	42, 762	232, 505	室料差額収益、	医療相談収益、受
																託検査施設利用	用収益、その他医業
																収益減額、公績	*常生活動収益、救
																急医療に係る-	一般会計繰入金追加
		2 医	業	外	収	益							347, 729	180, 820	528, 549		
							2 負	担	金	交	付	金	273, 401	340	273, 741	不採算部門運	営費一般会計繰入金
																追加	
							3 長	期	前	受 金	定戻	入	3, 785	7, 739	11, 524	長期前受金戻	入追加
							4 そ	O) {	也医	業	外収	益	10, 981	△ 3,003	7, 978	弘前市病院群輔	論番制病院運営事業
																委託料、実習生	生指導料減額
							5 補]	助		金	59, 561	173, 376	232, 937	青森県病床機能	能分化・連携推進施
																設設備整備費	浦助金追加、青森県
																新型コロナウィ	イルス感染症入院患
																者病床確保事業	 業費補助金、青森県
																新型コロナウィ	イルスワクチン接種
																促進事業費補助	助金、青森県新型コ
																ロナウイルス原	感染症対策設備等整
																備事業費補助金	
							6 他	会	計	補	助	金	0	2, 368	2, 368		事者宿泊支援事業費
							. —	·			•					補助金	

収益的収入及び支出

収 入

									収	入			
款		項					目			既決予定額 (千円)	補正予定額 (千円)	計 (千円)	備考
	3 特	別	利	益						207, 359	724, 337	931, 696	
					2 そ	の他	特	別利	益	0	724, 337	724, 337	病院事業の清算に係る資金不足補
													てんのための一般会計繰入金
									支	出			
款		項					目			既決予定額 (千円)	補正予定額 (千円)	計 (千円)	備考
1病院事業費用										3, 054, 316	△ 135, 954	2, 918, 362	
	1 医	業	費	用						2, 993, 161	△ 200,014	2, 793, 147	
					1 給		与		費	1, 367, 254	19, 377	1, 386, 631	退職給付費追加
					2 材		料		費	534, 136	△ 111,548	422, 588	薬品費、診療材料費、医療消耗
													備品費減額
					3 経				費	841, 078	△ 98, 929	742, 149	修繕料、委託料、貸倒引当金繰
													入額、雑費減額
					6 研	究	研	修	費	82, 184	△ 8,914	73, 270	旅費、負担金減額
	2 医	業外	、費	用						59, 655	△ 8,037	51,618	
					3 雑		損		失	35, 378	△ 10, 128	25, 250	雑損失減額
					4 消費	貴税及	び地	方消費	貴税	249	2, 091	2, 340	消費税及び地方消費税追加
	3 特	別	損	失						1,500	72, 097	73, 597	
					1 過	年 度	損益	修正	損	1,500	30, 626	32, 126	債権の不納欠損による損失
					2 固	定資	産	売 却	損	0	25, 022	25, 022	閉院に伴う有形固定資産売却損
					3 ~	の他	特	別損	失	0	16, 449	16, 449	閉院に伴う有形固定資産及び貯
													蔵品廃棄損

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額 (千円)	補正予定額 (千円)	計 (千円)	備考
1資本的収入			186, 043	0	186, 043	
	1 出 資 金		186, 043	△ 15, 923	170, 120	
		1 一般会計出資金	186, 043	△ 15, 923	170, 120	一般会計出資金減額
	2 固定資産売却代金		0	15, 923	15, 923	
		1 固定資産売却代金	0	15, 923	15, 923	閉院に伴う有形固定資産売却代金

令和3年度弘前市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	(1410 + 47) 1 17 7 9 141 4 + 67) 6 1 1 2 5	
		(単位 円)
1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益(△は純損失)	\triangle 195, 133, 673
	減価償却費	162, 508, 410
	固定資産除却損	4, 800, 000
	その他特別損失 (資金移動を伴わないもの)	14, 426, 211
	繰延資産償却費	7, 686, 000
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	\triangle 586, 579, 633
	賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 77, 931, 488
	法定福利費引当金の増減額(△は減少)	△ 14, 855, 442
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	\triangle 11, 006, 472
	長期前受金戻入額	\triangle 11, 524, 000
	受取利息及び受取配当金	△ 1,000
	支払利息	16, 342, 000
	有形固定資産売却損益(△は益)	25, 021, 842
	未収金の増減額(△は増加)	222, 697, 499
	未払金の増減額(△は減少)	30, 691, 145
	その他流動資産の増減額 (△は増加)	10, 288, 424
	その他流動負債の増減額(△は減少)	3, 467, 489
	小計	△ 399, 102, 688
	利息及び配当金の受取額	1,000
	利息の支払額	△ 16, 342, 000
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 415, 443, 688
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	

△ 18, 181, 000

有形固定資産の取得による支出

有形固定資産の売却による収入 繰延資産の取得による支出 投資活動によるキャッシュ・フロー	$ \begin{array}{c} 14,476,000 \\ $
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 85, 900, 693
リース債務の返済による支出	△ 80, 141, 922
他会計からの出資による収入	170, 120, 000
財務活動によるキャッシュ・フロー	4, 077, 385
資金増加額(又は減少額)	\triangle 416, 791, 303
資金期首残高	432, 156, 303
資金期末残高	15, 365, 000

1 総 括

			職員	数数	給	<u>1</u>	チ	費	法定福利費	合 計
区		分	特別職	一般職	報酬	給料	手当	計	仏だ佃州負	
			(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
補	正	後		181		638, 763	423, 619	1, 062, 382	201, 800	1, 264, 182
作用	IL.	1友		(44)		(78, 216)	(18, 379)	(96, 595)	(13, 509)	(110, 104)
補	正	前		181		638, 763	404, 242	1, 043, 005	201, 800	1, 244, 805
THI	11.	日门		(44)		(78, 216)	(18, 379)	(96, 595)	(13, 509)	(110, 104)
LL		較		0		0	19, 377	19, 377	0	19, 377
比比		収		(0)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

	区		分	退職給付費 (千円)
手当の	補	正	後	54, 392
内訳	補	正	前	35, 015
H/ C	比		較	19, 377

⁽⁾ 内は、再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員に係る外書き数字である。

ア 会計年度任用職員以外の職員

		27 14 17 17 V	2 1 1 1712							
			職	数数	給	<u> </u>	チ	費	法定福利費	合 計
区		分	特別職	一般職	報酬	給料	手当	計	仏だ佃州負	
			(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
補	正	後		161		595, 325	406, 509	1,001,834	191, 742	1, 193, 576
衎	Ш.	1友		(3)		(6, 302)	(866)	(7, 168)	(1, 310)	(8, 478)
補	正	前		161		595, 325	387, 132	982, 457	191, 742	1, 174, 199
作用	11.	刊リ		(3)		(6, 302)	(866)	(7, 168)	(1, 310)	(8,478)
比		較		0		0	19, 377	19, 377	0	19, 377
νL		収		(0)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

	区		分	退職給付費 (千円)
手当の内訳	補	正	後	48, 495
	補	正	前	29, 118
	比		較	19, 377

^()内は、再任用短時間勤務職員に係る外書き数字である。

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額(千円)	増減事由別内訳	(千円)	説	明	備	考
手 当	19, 377	その他の増減分	19, 377	退職給付費	19, 377		

令和3年度弘前市病院事業予定貸借対照表 (令和4年3月31日)

						((\(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}{2}\)
						資	産	Ø	部		(単位 円)
1	固	定	資	ť	産						
	(1) 有	1 形 🛭	国 定		産						
		イ 土			地			472	, 534, 938		
	ĭ	口 建			物	3, 684, 193, 748					
			償 却	累計		\triangle 2, 669, 860, 641		1,014	, 333, 107		
	į	ハ構	築		物	37, 574, 600					
			償 却	累計	ト 額	$\triangle 34,668,298$		2	, 906, 302		
	3	二器	械	備	묘	861, 157, 832					
		減 価	償 却	累計	ト 額	\triangle 725, 137, 140		136	, 020, 692		
	7	ホ リ ー	- ス	資	産	821, 014, 620					
		減 価	償 却	累計	ト 額	△ 821, 014, 620			0		
		有形	固定資	資産台	信台					1, 625, 795, 039	
	(2) 無	悪 形 區	国 定	資	産						
	/	イ電 記	加	入	権			1	, 107, 509		
		無形	固定資	資產台	信台					1, 107, 509	
	(3) 掲	と資 そ	の他	の資	産						
	/	イ長期	前 払	消費	税			10	, 829, 968		
		投資そ	の他の	り資産	合計					10, 829, 968	
		固定	資	産 合	計						1, 637, 732, 516
2	流	動	資		産						
	(1)		•	預	金					15, 365, 000	
	(2) 未		収		金			111	, 391, 182		
	貸		引	当	金		_		0	111, 391, 182	
	(3) 斯	Ť	蔵		묘					24, 106	

流動資産合計資産合計		- =	126, 780, 288 1, 764, 512, 804
3 固 定 負 債 (1)企 業 債	負 債 の 部		
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 企 業 債 合 計 (2)引 当 金	858, 571, 532	858, 571, 532	
イ 退 職 給 付 引 当 金 引 当 金 合 計 固 定 負 債 合 計		0	858, 571, 532
4 流 動 負 債 (1) 一 時 借 入 金 (2) 企 業 債		0	
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 企 業 債 合 計 (3) 未 払 金	87, 257, 284	87, 257, 284 200, 466, 000	
(4) 引 当 金 イ賞 与 引 当 金 ロ 法 定 福 利 費 引 当 金 引 当 金 合 計	0	0	
(5) そ の 他 流 動 負 債 流 動 負 債 合 計	-	14, 865, 000	302, 588, 284

(1) 長		益金額計計	186, 602, 382 △ 75, 094, 501	111, 507, 881 1, 272, 667, 697
			資本の部	
6 資	本	金		3, 757, 174, 716
7 剰	余	金		
(1) 資	本 剰 余	金		
イ 受	贈 財 産 評 価	葡	2, 274, 020	
口補	j 助	金	79, 103, 163	
資	本剰余金合	計	81, 377, 183	
(2) 欠	損	金		
イ ≝	年度未処理欠力	負金	3, 346, 706, 792	
久	損 金 合	計	3, 346, 706, 792	
乗		計		\triangle 3, 265, 329, 609
資		計		491, 845, 107
負	. 債 資 本 合	計		1, 764, 512, 804

会計に関する書類における注記

- I 重要な会計方針
- 1 資産の評価基準及び評価方法 貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。
- 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法による。
 - 主な耐用年数

建物8年~50年構築物10年~40年機械備品4年~15年

- (2) リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。
- 3 引当金の計上基準
 - (1) 退職給付引当金

例年であれば、職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上しているが、病院事業会計を今年度末で廃止することにより計上していない。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

例年であれば、職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、 当年度の負担に属する分(12月から3月までの4か月分)を計上しているが、病院事業会計を今年度末で廃止することにより計上して いない。

(3) 貸倒引当金

例年であれば、債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績等により、回収不能見込額を計上しているが、病院事業会計を今年 度末で廃止することにより計上していない。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。 ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、5年間で均等償却を行っている。

Ⅱ 予定貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る一般会計の負担

令和3年度末貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は945、828、816円である。

2 みなし償却制度廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日以前にみなし償却規定を適用して減価償却を行っていた償却資産については、みなし償却規定を適用しなかったとしたならば行っていた減価償却累計額から、既に行った減価償却累計額を控除して得た額を平成26年4月1日において帳簿価格から減額し、同額を資本剰余金から減額している。

Ⅲ リース契約により取得する固定資産

リース取引の処理方法

リース料総額が300万円を超えるファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV その他

1 退職給付引当金の取崩し

令和3年度において、退職手当として433,663,000円を支給するため、退職給付引当金379,271,000円を取り崩す予定である。

2 弘前市病院事業の廃止について

令和4年3月31日に弘前市立病院が閉院となる際、廃止となる弘前市病院事業会計に属する債権及び債務は、弘前市病院事業の設置等に 関する条例を廃止する条例のとおり、弘前市病院事業清算費特別会計に帰属する。